

# 家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

## 星加康平さん 侑香里さん 日茉莉ちゃん

(北黒田)

北黒田に住む星加さんファミリー。昨年の11月に生まれた日茉莉ちゃんを中心に明るく、笑顔に包まれています。

「よく子育てをしてくれて助かります」と康平さんのことを話す侑香里さん。続けて「出張に行くと服を買ってきてくれます」と、日茉莉ちゃんが可愛くて仕方がない康平パパの様子を話します。康平さんも、「写真は何百枚も撮ってます」と明るい笑顔を見せます。

「家事を文句も言わずにしてくれるしっかり者」と侑香里さんのことを話す康平さん。4月から仕事を始めますが、「仕事を理由に家のことをさぼりたくない」と侑香里さんはきっぱりと話します。

そんな両親の下ですくすくと育っている日茉莉ちゃん。名前には、両親の姿を映し出すように、「明るく、しっかりと、利口な子に育てほしい」との願いが込められています。「この前は、みんなで菜の花を見に行きました。今度は、パワースポットの宮崎県の高千穂高原か和歌山県の高野山に行きたい」と話す侑香里さん。これから星加さんファミリーは、日茉莉ちゃんの成長を見守りながら、家族みんなで明るく楽しい時間をつくっていきます。

今回は、侑香里さんの友達、篠永哉乃さん＝本村＝ファミリーをご紹介します。



### ◎ PROFILE

ほしか・こうへい 会社員。好きなことはハンドボール。中・高では、国体にも出場した。松山市出身  
ほしか・ゆかり 主婦。好きなことは、旅行とバスケットボール。バスケットボールは審判の資格を持っている。北黒田出身  
ほしか・ひまり 4カ月。家族のアイドル



伊予高等学校新3年生の岩本一馬さんと、新2年生の拓也さん。兄弟でホッケー部に所属しています。4年前のホッケー教室をきっかけに、兄弟で切磋琢磨してきた2人。お互いのプレイについて聞くと、一馬さんのことを「マークのつき方がうまい」、拓也さんのことを「ドリブルがすごい」と話します。

2人が所属する同校ホッケー部は、ここ数年勝てなかった徳島県の阿南高等学校に勝利して全国選抜に出場しており、今後一層の活躍が期待されています。「自分たちの代

近所の  
キラキラ  
まさき人

## えひめ国体 注目のAthlete

えひめ国体に向け頑張る選手を紹介します

### 岩本一馬さん 拓也さん =本村=

えひめ国体でホッケー（少年男女）は、松前町で開催されます。みんなで、地元の選手を応援しよう。

で勝ててうれしかった。全国大会で少しでも得るものをつくりたい」と力強く話す一馬さん。来年のえひめ国体では、高等学校を卒業しているため、成年の部で出場を狙います。「出場したいですが、無理でもサポートする立場で携わりたい」と国体への思いを寄せます。

一方、3年生となる拓也さんは、少年の部の主力としての活躍が期待されています。「やるからには優勝したい」と拓也さん。全国大会で痛感したシュート力不足の克服のため、日々励んでいます。来年、えひめ国体で躍動する岩本兄弟から目が離せません。

## Statistics ( )は前月比

人の動き	男性	14,666人	(+27)
	女性	16,310人	(+9)
	合計	30,976人	(+36)
	世帯	13,161世帯	(+10)

松前町は平成72年に25,000人のまちを維持します

ひよこたん池公園(写真。中川原)や福德泉公園(鶴吉・神崎)では、桜の見ごろを迎えます。みんなで出掛けて、松前町の魅力を再発見しませんか。



町内の魅力的な人、物、イベントを知っている人は、総務課広報情報係(☎985-4132)まで連絡してください。

## Payment 支払 ( )は前月比

### 固定資産税 第1期

納期限 5月2日(月) 口座振替 4月25日(日)

### 表紙の写真

3月16日、岡井剛太郎さん＝南黒田＝が、黒田保育所の子どもたちを菜の花畑に招待しました。山本一颯さんと石丸菜々子ちゃんは、咲きわたる菜の花にっこり。飛び跳ねて喜んでいました。



## Boys&Girls, Be Kids Ambitious! 頑張る子どもを紹介します

岡田小6年・西古泉 大野 俊輔 くん  
「学校のため、みんなのために行動」

岡田小学校6年生の大野俊輔くん。学校やクラスみんなのために、率先して行動ができる男の子です。

5年生のときから、児童会の役割を果たす運営委員会に所属して、学校のため、友達のために活動している俊輔くん。「音楽発表会や児童集会で司会をしました。最初は緊張したけれど、今はみんなの前で話しても緊張しません」と活動を振り返ります。

委員会の活動は、普段の生活でも生かされています。「時間を見て行動するようにしています」と話す俊輔くん。クラスみんなに声掛けをして、誰もが気持ちよく学校生活を送れるようにしています。

そんな俊輔くんの行動は、クラスみんなからの信頼につながっています。昨年の運動会では、推薦されてブロック長を務めました。「勝てなかったらと思うと、責任は大きく感じました。でも、優勝することができてうれしかった」と俊輔くんは笑顔で話します。

みんなのために行動することの大変さや大切さを知った俊輔くん。多くの人の安全で快適な生活を支える「電車の運転手」になるという夢に向かって、努力を続けます。

